

朝日中学校だより

学校評価特別号

笑顔あふれるあたたかい学校

令和3年12月1日発行



【教育目標】 進んで学び 豊かな心をもった たくましい生徒

学校評価へのご協力ありがとうございました

ご報告が遅れましたが、1学期末の学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。結果をご覧ください、今後ともご支援とご協力をお願いいたします。

以下に、アンケート項目と結果をお示しします。

- 【保護者アンケート】 ① よくあてはまる ② だいたいあてはまる
③ あまりあてはまらない ④ まったくあてはまらない
※ 数値は百分率 (%)

	質 問 項 目	①	②	③	④
1	お子さんを朝日中学校に通わせてよかったと思う	59	39	1	1
2	学校は、運営方針(自律する力と思いやりの心を育む)をしっかり伝えていると思う	34	66	0	0
3	学校の先生は、分かりやすい授業に努めていると思う	23	75	2	0
4	学校は、1日1時間以上の家庭学習定着に向け、生徒の取組を支援していると思う	19	68	11	2
5	学校は、生徒の悩みに親身に対応していると思う	30	63	7	0
6	学校は、居心地のよい学年・学級づくりに努めていると思う	33	64	2	1
7	学校は、いじめの未然防止に努めていると思う	28	63	7	2
8	学校は、いじめの早期発見に向けての取組を実施していると思う	24	66	8	2
9	学校の、いじめへの対応は適切であると思う	22	63	12	3
10	家庭では、子どもが勉強できる環境作りに努めていると思う	6	78	14	2
11	家庭では、基本的なしつけが身に付くように育てていると思う	12	83	5	0
12	家庭では、毎日朝食をしっかり食べていると思う	70	20	9	1

7、8、9は、今年度追加した項目です。

当校では、各質問項目の目標値を、①と②の合計（肯定的評価）が90%を超えることとしております。結果は、12項目中9項目で目標値を超えました（表の青く表示した部分）。

☆ 高い評価をいただいた項目について

肯定的評価の割合が特に高い質問項目は、1、2、3、6（いずれも97%超）でした。

特に「1 お子さんを朝日中学校に通わせてよかったと思う」では、「①よくあてはまる」の回答が59%と、昨年度同時期の結果（50%）を大きく上回る結果でした。新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続き、学校生活にさまざまな制限が続く中でも、できる限りの教育活動を行ってきたことを評価いただいたものと受け止めております。今後も継続して取り組みつつ、保護者の皆様や生徒の願いに応えられるよう、学校運営の改善に努めてまいります。

朝日中学校では、日々の取組をホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。
ホームページアドレス <http://asahi-j.murakami.ed.jp/>



令和3年度 学校運営方針 ～自律する力と思いやりの心を育てる～

★ やや低い評価となった項目について

「4 家庭学習定着に向け、生徒の支援をしている」「9 いじめへの対応は適切である」「10 家庭では子どもが勉強できる環境づくりに努めている」の3項目については、肯定的評価、特に「①よくあてはまる」の割合がやや低い結果でした。

4、10の項目については、生徒の自律した学習習慣の確立を目指し、家庭と学校とが一層連携を図る必要のある項目と考えます。

また9の項目については、生徒や保護者の皆様へ学校のいじめ防止基本方針の一層の周知を図り、いじめが発生した場合の学校としての対応について、保護者の皆様に明確に伝わるよう努めてまいります。

○ 今後の取組について

1 学習指導について

今年度より新しい学習指導要領が全面実施となりました。「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、各教科の見方・考え方を大切にするとともに、新型コロナウイルス感染拡大の影響も後押しとなり、急速に進む教育のICT化に応じた授業の在り方について、全職員で模索し授業改善を図っています。各教科の基礎基本の学習事項を押さえつつ、これまでも取り組んできた、自分の意見や考えを述べたり書いたりする力の定着を図ることを大切にしていきます。

2 学級・学年経営について

今年度は全学年で学年担任制を実施し、複数の学年職員で生徒を支援し、生徒同士が互いを受容し支え合う学年・学級経営を推進しています。生徒アンケートでは、「居心地のよい学年・学級である」の質問について、全校生徒の実に97.9%が肯定的な評価をしています。今後も生徒一人一人に丁寧な寄り添った指導に努めます。

3 その他

自律する力と思いやりの心の育成を重点とした学校運営方針に基づき、保護者の皆様には、学年担任制や单元テスト(AST)等、各教育活動についてのご理解とご支援をお願いしてきたところです。おかげさまで、学習習慣、生活習慣について自分で判断し行動したり、何事も自分事として捉え、相手の立場に立ち、互いを思いやって行動したりしようとする生徒が増えています。今後も、学校と家庭の連携・協働を図り、生徒の成長につなげたいと考えております。よろしくお願いいたします。

保護者の皆様からのご意見、ご質問について

紙面の都合もあり、記述していただいたものを抜粋して掲載いたします。

<学校への応援メッセージ等>

- 子どものことで気になることがあり、担任の先生に相談したところ、すぐに状況を確認して対応してくださいました。先生方が子どもの話を丁寧に聞いて、理解できるように教えてくださいましたお陰で、翌日には笑顔で帰ってきました。家庭でも子供の変化に早めに気づき、悩みや不安を打ち明けやすい環境を作っていくことが大切だと感じました。
- 困った時に連絡すると、すぐに対応していただいております。
- 毎日楽しく男女問わず仲良く過ごしています。このまま何事もなく過ごせる環境であってほしいです。
- 生徒の話を傾聴し、意見をできる限り反映・実現できるように努めてくれるので、ありがたいです。
- 指導時も、分かりやすく経緯を説明してくれ、是正策も明確に示してくれるので保護者も安心いたしました。

令和3年度 学校運営方針 ～自律する力と思いやりの心を育てる～

- まだ（思春期の割に）学校であった出来事等を楽しそうに話してくれるので、学校生活が楽しく過ごせていることに安心しています。「きまり」なども、元々あるものをそのままにしておくのではなく、規律委員会等が中心となり変えていく事は、子どもたちの自主性を育む事に繋がっていると思います。部活等でも、先輩たちがみんな優しくしてくださりありがたいです。日々親身に対応してくださっている先生方にも感謝です！
- 楽しく学校に行っています。A S Tのお陰で勉強する習慣がついているようです。これからもご指導よろしくお願いします。
- 毎日のデイリーライフというノートに先生からの一言が必ず書いてあり、子供も毎日それを見るのが楽しみなようです。中学生になり環境が変わった中、毎日楽しかったと帰ってくる事がありがたい事です。

→ 学校の教育活動を前向きに受け止めてくださっているコメントを多く頂戴しました。ありがとうございます。日々の生徒とのかかわりを大切にしながら、今後も生徒の頑張りや成長を保護者の皆様にも積極的に発信してまいります。よろしくお願いいたします。

<ご意見、ご要望等>

- 自主学習をあまりしないので宿題を出してもらえるとありがたい（もう少し宿題を増やして勉強するようにしてほしい）。
- A S Tの結果は持ち帰っていないようで子どもからの話でしか分かりません。定期的に教えて頂けるとありがたいです。

→ 学校では、生活ノート「デイリーライフ」を用いて、家庭学習の時間や学習内容についてのプランニングをする等、自主的に計画を立てて取り組むよう進めており、取り組んだことについての努力を認め、励ましの言葉をかけています。自主的に取り組めるようになるまで時間のかかるお子さんもいると思いますが、学校では個別に声をかけ、自主的に取り組めるよう相談を進めます。ご家庭では、取組の好循環につながるよう、どのような計画を立てているのか話し合い、計画を実現できるよう励まし、できた際には努力を認めていただきますようお願いいたします。

A S Tは各教科により実施日が不規則であるため、学校ホームページで予定をお知らせし、結果は学期末の通知表でまとめてお知らせする形をとっておりますが、もう少しこまめにお知らせすることについても検討いたします。

- 複数の先生が担任となっているが、子どものことをしっかり見てくれているのか心配。

→ 学年担任制は、複数の職員がそれぞれの視点からお子さんのさまざまな面を見取り、かかわるためのものと考えております。学年職員間で見取りを情報交換し、生徒との適切なかかわりにつなげています。また、生徒自身や保護者の方にとっても、話をしやすい職員に声をかけやすくなるメリットがありますので、ご理解をお願いいたします。

- 来年長女が朝日中学校へ入学予定です。そこで、今後無くなる部活動、無くなると予測される部活動があれば、入学前の早い時期に教えて頂きたいです。

→ 部活動については、生徒数の減少に伴う各部の部員数や、顧問を務める学校職員数の減少が大きく影響します。募集停止や廃部の基準については、各種たよりやホームページ等を通じて保護者の皆様にも周知を図ってまいります（新入生には、10月に校長が各小学校での学校説明で概要を伝えています）。

また、文科省の方針で示されているとおり、令和5年度より、部活動は徐々に地域への移行を図ることとなる見込みです。具体的な動きについては、地域の受け入れ状況も含めて今後検討してまいります。

（文責 教頭）

全国学力・学習状況調査結果よい

研究主任 皆川 俊勝

全国の中学校3年生を対象に5月27日（木）に行われた、全国学力・学習状況調査の結果の概要についてお知らせします。今年度の全国学力・学習状況調査は、国語と数学の2教科の学力調査と、学習に対する生徒の心情や学習の取組状況についての質問紙調査が行われました。

【教科（国語・数学）に関する調査】 ○：良い点、課題の残る点、☆：改善策

- 国語・数学の学習への意欲・関心等に関する項目については、全国平均より高い結果でした。また、ほとんどの生徒が国語・数学の勉強は大切であると回答しており、学習することの目的や意味を理解しながら学習に取り組むことができていることが分かりました。
- 国語の正答率は全国平均よりやや高く、特に「話すこと・聞くこと」の正答率が全国平均を大きく上回りました。また大きく落ち込んでいる領域はありませんでした。
- 数学の正答率は全国平均よりやや低く、「数と式」「図形」など基礎的な知識や技能に課題があります。「数学的な見方・考え方」は全国平均を上回っています。
- ☆ 本時の学習内容が理解できるように、必要な知識について確認しながら授業を進めていきます。また、計算が必要な分野（特に小数や分数の計算）の学習が苦手な傾向がありました。定着が不十分な分野については、学び直しの機会を設けるなど、生徒の学力の向上につなげられるようにしていきます。
- ☆ 学習課題を明示したり、ICT機器を活用したりするなど、生徒が見通しをもって学習できる、分かりやすい授業づくりに努めます。また、生徒が他者と関わる活動を意図的に取り入れ、生徒一人一人が主体的に学ぶことができる授業を目指して、一人一回の授業公開を行うなど、教師の授業力の向上を図ります。

【学習・生活に関する調査】 ○：良い点、課題の残る点、☆：改善策、()は全国平均との差

- 質問紙調査では、ほぼすべての項目で全国平均を大きく上回りました。特に、自分と違う意見について考えるのは楽しい」(+25.3pt)、「地域や社会をよくするために何をすべきかを考える」(+26.9pt)、「自分の考えがうまく伝わるよう、工夫して発表した」(+38.0pt)、「自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」(+27.4pt)、「学級での話を生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」(+25.3pt)など、他者とかかわり合いながら学ぶことのよさを実感している生徒が多いことが分かりました。
- 「自分で計画を立て勉強している」(+14.6pt)、「平日に1時間以上勉強している」(+9.5pt)「休日に1時間以上勉強している」(+19.9pt)と答えた生徒が全国平均を大きく上回り、生徒に自律した学習習慣が身に付き始めている様子が伺えます。しかし、「平日に2時間以上勉強している」と答えた生徒は、改善は見られるものの全国平均を大きく下回り（朝日中24.4%、全国41.8% → -17.4pt）、課題と受け止めています。
- これまで朝日中学校では「自分にはよいところがある」と答える生徒の割合が低いことが大きな課題でしたが、開校以来、初めて全国平均を上回りました。(+9.1pt)
- ☆ 終学活時に帰宅後の生活を計画する「プランニングタイム」を設定しています。また、日々の復習、実力テストやASTに向けて生徒が自律した学習習慣を身に付けられるよう、継続して指導を行っていきます。
- ☆ 終学活時に、互いのよさを伝え合う活動「いいところさがし」を行っています。互いを認め合ったり、自分の頑張りを自覚したりできるよう継続して活動を行っていきます。